保 証 書（持込修理）

本書は、本書記載内容（下記規定）で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品　番	DRY-FH330	
S/No.		
お買い上げ日	年　月　日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。	
保証期間	お買い上げの日から1年	
お客様	お名前	様
	ご住所 〒　TEL（　）	
販売店	店名・住所	上欄に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

無効

＜無料修理規定＞

1. 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本機及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
3. ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源（電圧、周波数）や異常電圧による故障及び損傷
   （ニ）特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
   （ホ）故障の原因が本製品以外にある場合
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）同梱品や消耗品等の消耗による交換
5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

故障内容記入欄

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

株式会社ユピテル
〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

6SS1842-B

Yupiteru

カメラー体型ドライブレコーダー

DRY-FH330

取扱説明書

12V車専用

このたびは、弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、同梱品のmicroSDカードに最大約40分の動画を常時録画します。

⚠注 意

- 事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず電源を OFF にしてから microSD カードを抜いて保管してください。
- 電源が ON の状態で microSD カードの抜き差しを行わないでください。microSD カード破損の原因となります。必ず、電源 OFF 後ランプが 3 秒以上消灯したことを確認し、microSD カードの抜き差しを行ってください。

ご注意

SD カードは、<u>1 ～ 2 週間に一度</u>フォーマットが必要です。

SD カードは、データの記録が繰り返されると、録画可能時間が減少したり、データの読み込みや書き込みに時間がかかったりします。
安定してお使いいただくために、1 ～ 2 週間に一度、SD カードのフォーマットを行うことをお勧めします。

14 ページ すぐに使う

18 ページ SDカードをフォーマットする

おすすめピックアップ

19 ページ 時刻を設定する

29 ページ 解像度を変更する

39 ページ こんなときは

13 ページ 事故が発生したらどうするの？

確認とご注意

安全上のご注意 …… 4
使用上のご注意 …… 7
各部の名称と働き …… 9
1. 同梱品 …… 10
2. 別売品 …… 10
3. 同梱品・別売品の購入について …… 10
SD カードの取り外し / 装着 …… 11
1. SD カードを本機から取り外す …… 11
2. SD カードを本機へ装着する …… 12
もしも事故が起きたら …… 13

すぐに使う

本機の取り付け …… 14
1. 本機を取り付ける …… 15
2. 電源を接続する …… 16
電源 ON ～ OFF までの手順 …… 17
1. 電源 ON（録画を開始する）…… 17
2. 録画を停止する …… 18
3. SD カードをフォーマットする …… 18
4. 日付・時刻を設定する …… 19
5. 録画を再開する …… 20
6. 電源 OFF(録画を停止する) …… 20
録画ファイルの保護について …… 21
1. 録画ファイルを保護する …… 21
2. 録画を再開する …… 23
初期設定について …… 23
メンテナンスについて …… 24

基礎知識

録画について …… 25
1. 常時録画 …… 25
2. ワンタッチ記録（手動録画）…… 26
3. 上書きモードについて …… 26

カスタマイズして使う

設定メニューの表示方法 …… 28
1. 設定メニューを表示する …… 28
2. 録画を再開する …… 28
設定メニュー …… 29
動画記録モード …… 31

再生する

再生モードの表示・再生方法 …… 32
1. 再生モードを表示する …… 32
2. 本機で録画ファイルを再生する …… 32
3. 再生中の録画ファイルを一時停止する … 33
4. 録画を再開する …… 34
再生モード …… 35
録画ファイルの読み出しについて … 37
1. SD カードを直接パソコンと接続する … 38

その他

故障かな?と思ったら …… 39
リセットボタンについて …… 39
仕様 …… 40
microSD カード対応一覧表 …… 41
1. 録画時間の目安 …… 41
2. ワンタッチ記録の最大記録件数 …… 41
アフターサービス …… 42
保証書 …… 裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告：「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。

⚠注意：「軽傷を負うことや物的損害が発生する恐れがある」内容です。

絵表示について

⚠ 気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

🚫 してはいけない「禁止」内容です。

❗ 必ず実行していただく「強制」内容です。

☛ 関連するページを示します。

● 安全上お守りいただきたいこと

⚠警 告

❗ 異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。

🚫 穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

🚫 破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高圧容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

⚠ microSDカードおよびその他の同梱品は、子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまう恐れがあります。

❗ 万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

🚫 サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

🚫 本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
- 湿気やほこり、油煙の多い所
- ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

⚠注 意

🚫 気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けないでください。

🚫 本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

🚫 落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

🚫 ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

⚠ 本機は精密機械です。静電気/電気的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

🚫 各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。

🚫 濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

● 取り付けについて

⚠警 告

❗ 取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

❗ 取り付けは、フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。

🚫 エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。
万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

⚠注 意

❗ 取り付けは確実に行ってください。本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

❗ 突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

● 本機のお手入れについて

⚠注 意

❗ カメラのレンズが汚れている場合は、やわらかい布などに水を含ませて、軽く拭いてください。乾いた布などでふくとキズの原因となります。

● 本機の操作・運転について

⚠警 告

❗ ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作してください。

🚫 急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

走行中は運転者による操作、画面の注視をしないでください。このような行為は道路交通法第71条への違反となり処罰の対象となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に停車してから操作してください。交通事故やけがの原因となります。

運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作は前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作してください。

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

● 電源コードについて

⚠警 告

電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。

お手入れの際は、シガープラグコードを抜いてください。感電の原因となります。

シガーライターソケットは単独で使ってください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。

指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。

指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

⚠注 意

エンジンを止めてもシガーライターソケットに常時電源が供給される車種の場合、ご使用にならないときはシガープラグコードを抜いてください。

シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずコードを持たずに抜いてください。

● SDカードについて

⚠警 告

SDカードの出し入れは、本機の電源がONになっていないことを確認して行ってください。

SDカードは一方向にしか入りません。挿入方向をよくお確かめの上、挿入してください。無理に押し込むと、本機が壊れることがあります。

使用上のご注意

●本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
●本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、弊社は一切その責任を負いません。

- 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品の取り付けによる車両の変色・変形（跡が残る）に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 録画についての注意

- 本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 本機は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- 本機の故障や本機使用によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害については、弊社は一切その責任を負いません。
- 本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、弊社は一切責任を負いません。
- 本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危険な運転は絶対におやめください。
- LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については弊社は一切責任を負いません。
- 録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があります。
- 運転者は走行中に電源ランプ等を注視したり、操作しないでください。ワンタッチ記録（手動録画）するときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。
- 事故発生時は、録画ファイルが上書きされないように必ず SD カードを保管してください。
- 本機は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取り扱いをすると、データが破損する恐れがあります。
  ※本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
  ※水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。
  ※長期間使用しなかった場合。

■ シガープラグコードに関する注意

- シガープラグコードは、必ず同梱品をご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズ（2A）と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
- ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ 液晶パネル部に関する注意

- 表示部を強く押したり、爪やボールペンなどの先の尖ったもので操作をしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- 表示部を金属などで擦ったり引っ掻いたりしないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- 周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。
- 液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99％以上の有効画素がありますが、0.01％の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

■ SD カードに関する注意

・SD カードリーダーライターは、使用の SD カード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みが、できなくなる可能性があります。
・SD カードの取り出しは、必ず電源が切れている状態で行ってください。
本機の動作中に SD カードの取り出しや挿入を行うと、SD カードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
・SD カードは NAND 型フラッシュメモリとコントローラから構成されており、不良セクタが発生する場合があります。不良セクタにはデータが書き込まれませんが、データの記録が繰り返されると、不良セクタの位置が判断できなくなり、見かけ上の記録可能領域が減少します。不良セクタを修復し安定してご使用いただくため、1 ～ 2 週間に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。
・SD カードは消耗品ですので、定期的に新品への交換をお勧めします。長期間ご使用になると、不良セクタの多発などにより正常に記録できなくなる場合や SD カードエラーになり使用できない場合があります。
・SD カードの消耗に起因する故障または損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
・重要な記録データは、パソコンに保存や DVD など別媒体での保管をお勧めします。
・SD カードは必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
・本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。

■ 取り付けに関する注意

・本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
・本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
・テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。

■ 撮影された映像について

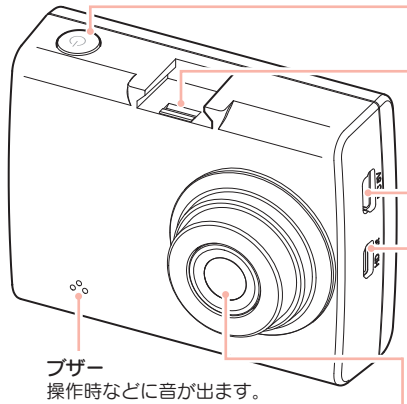
・本機は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや、影が生じることがあります。これは、広角レンズの特性であり、異常ではありません。

■ 他社製品との組み合わせに関する注意

・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を行っておりませんのでその動作については保障することができません。あらかじめご了承ください。

各部の名称と働き

正面



電源ボタン
短押しで電源を ON、長押しで電源を OFF します。

ジョイントレール
同梱品のブラケットを取り付けます。

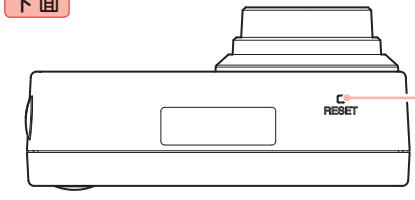
DCジャック（DC5V）
同梱品のシガープラグコードや別売品の AC アダプター、電源直結コードを接続します。
（☛P.16）

HD out 端子
市販品のケーブルを接続すると、接続先に再生モードを表示し、本機から操作を行うことで記録した映像と音声を再生できます。
（☛P.32）
※ケーブル接続中は再生モードになり、接続しながら録画することはできません。

レンズ
※ご購入時は保護フィルムが貼ってあります。ご使用時に剥がしてください。

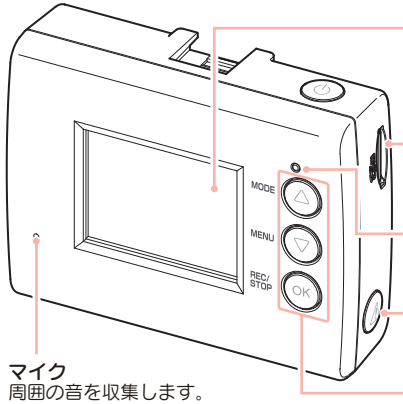
ブザー
操作時などに音が出ます。

下面



リセットボタン
本機をリセットし、システムを再起動します。
（☛P.39）

背面



フルカラー TFT 液晶ディスプレイ 1. 5 インチ
各設定画面を表示したり、記録中の映像や、記録後の映像を確認できます。

microSDカード挿入口
microSD カードを挿入します。（☛P.11）

電源ランプ（赤、緑）
本機の動作状態をランプでお知らせします。
（☛P.17）

RECボタン
常時録画中に押すと、ワンタッチ記録を行います。（☛P.26）

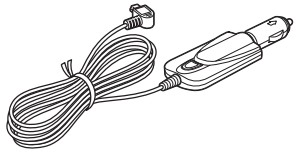
操作ボタン
本機の操作・設定などを行います。

マイク
周囲の音を収集します。

1. 同梱品

ご使用前に同梱品をお確かめください。

■ 5V コンバーター付シガープラグ
コード(約 4 m) ・・・・・・・・・・・・1



■ ブラケット ・・・・・・・・・・・・・・・・1

■ microSD カード(4GB) ・・・・・1
(本機にあらかじめ装着されています。)

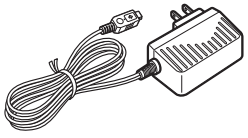
■ 取扱説明書・保証書(本書) ・・・1

・本機には、お買い上げの日から 1 年間の製品保証がついています。
ただし、microSD カード、両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません。
・本機の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。

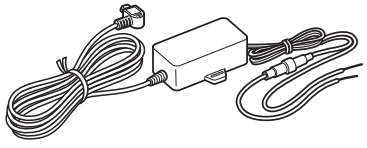
・microSD カードは消耗品であり、定期的に新品に交換することをお勧めします。
microSD カードの性質上、書込み可能回数など製品寿命があります。

2. 別売品

■ AC アダプター　OP-E368
本体 3,000 円 + 税
ご家庭で使用することができます。



■ 5V コンバーター付電源直結コード
OP-E755(約 4m)本体 2,000 円 + 税
シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリー系端子から直接電源をとることができます。



3. 同梱品・別売品の購入について

・同梱品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「ＸＸ(機種名)用 ○○(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
・当社ホームページでご購入頂けるものもございます。
詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
https://spareparts.yupiteru.co.jp/

SD カードの取り外し / 装着

本書では、特にことわりのない場合、「microSD カード」を「SD カード」と表記しています。

※ 本機と同梱品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。
※ 本機は、4GB 以上、32GB 以下の microSDHC カードに対応しています。(SD スピードクラス「Class10」以上)

⚠注 意

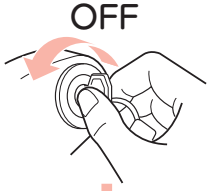
・電源を OFF(電源ランプ消灯)にしてから行ってください。
・SD カードは一方向にしか入りません。SD カードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本体が壊れることがあります。
・SD カードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。

1. SD カードを本機から取り外す

1-1 電源を OFF にする

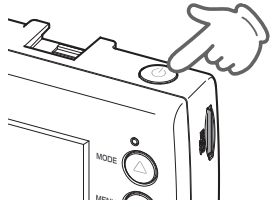
電源 OFF は、車両のエンジンを切るか、電源ボタンを長押しします。

■ 車両のエンジンを切る



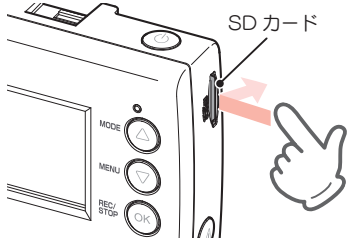
または

■ 電源ボタンを長押しする



・電源 OFF 後は、電源ランプ (☛ P.17) の消灯を確認してください。

1-2 SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く



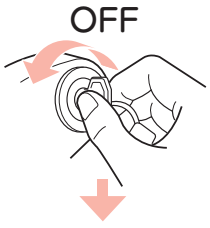
※ SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

2. SD カードを本機へ装着する

2-1 電源を OFF にする

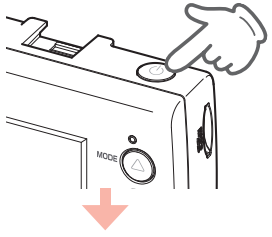
電源 OFF は、車両のエンジンを切るか、電源ボタンを長押しします。

■ 車両のエンジンを切る



または

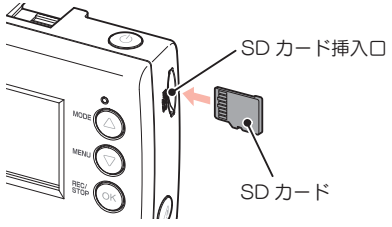
■ 電源ボタンを長押しする



・電源 OFF 後は、電源ランプ (☛ P.17) の消灯を確認してください。

2-2 SD カードを挿入する

SD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。



もしも事故が起きたら・・・

事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず SD カードを取り外して安全な場所に保管してください。

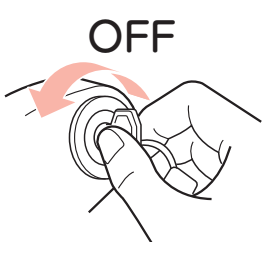
SDカードの保管

1 ワンタッチ記録アイコンが表示されていないことを確認する

※ ワンタッチ記録アイコン表示中に電源 OFF した場合は、見えないファイルや壊れた状態のファイルとなる場合がありますが、再度電源 ON すると修復されます。詳細は、☛ P.26 を参照してください。

※ 電源 OFF したときに、他の SD カードに入れ替えないでください。修復ができなくなる場合があります。

2 本機の電源を OFF にする



エンジンキーを OFF にし、本機の電源を OFF にします。

電源 OFF 後、ランプが 3 秒以上消灯したことを確認します。

3 SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜く

※ SD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。

4 SD カードを保管する

・保管場所について…

SD カードは精密な電子部品で構成されており下図のような場所でお取り扱い、保管をすると、録画ファイルが破損する恐れがあります。

〈静電気・ノイズ〉

〈水・湿気〉

〈衝撃・曲げ・折り〉

〈腐食性ガス〉

※ 事故発生時の参考資料として使用することができます。事故の証拠として、効力を保証するものではありません。

バックアップ機能について

重大事故などで急に電源が断たれた場合、バックアップ機能により、現在記録中の映像の破損を防いで保存します。

こんなときに録画ファイルが役立ちます

例 赤信号を無視して交差点に入ってきた車両との側面衝突事故で、加害車両のドライバーは進行方向の信号は青で、事故原因は「あなた」が信号無視したからだと主張した場合。

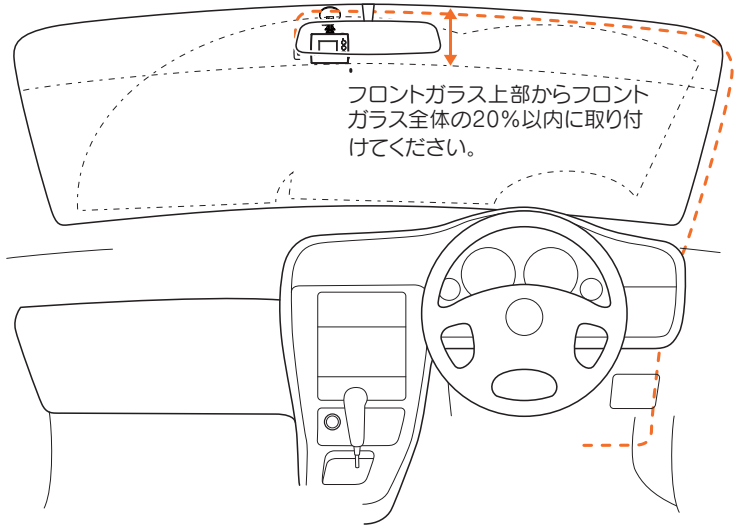
・信号の色などが記録されていれば事故の参考資料になり、早期解決につながります。

本機の取り付け

取り付けの注意をご確認いただき、本機を車両に取り付けてください。

取り付けの注意

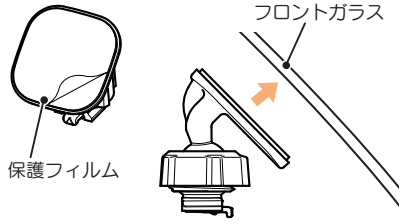
- フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。
- 両面テープは所定の位置に、しっかり取り付けてください。
- 視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ルームミラーの操作に干渉しない場所へ取り付けてください。
- 車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
- フロントウィンドウ縁の着色部や視界の妨げとなる場所を避けて取り付けてください。
- エアバッグの動作や運転の妨げにならないように、取り付けてください。



1. 本機を取り付ける

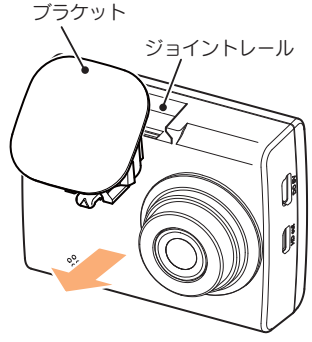
あらかじめ、ブラケットやフロントガラスの汚れ・脂分をよく落とし、慎重に取り付けてください。

1-1 ブラケットの両面テープから保護フィルムをはがして、フロントガラスに取り付ける

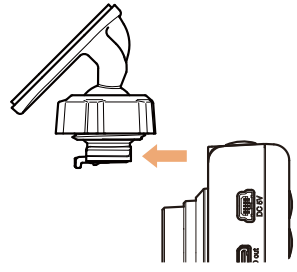


※ 固定力を強くするために本体を取り付けず、24 時間以上放置してください。
※ 貼りなおしはテープの粘着力を弱め脱落する恐れがあります。

1-2 ブラケットを本体のジョイントレールに合わせ、矢印の方向にスライドさせて、本体をブラケットに装着する

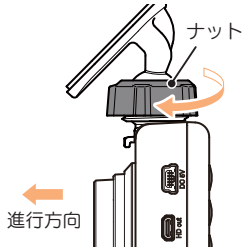


※ カメラレンズに触れないように取り付けてください。レンズに触れてしまうと、レンズが曇り、鮮明な映像が撮れなくなる恐れがあります。



※ 奥までスライドさせ、軽く本体を引っ張り、本体が外れないことを確認してください。走行中に落下する恐れがあります。

1-3 レンズを進行方向の撮影したい角度に向け、ナットを締めて固定する



※ 確実にナットで固定してください。走行中に落下する恐れがあります。

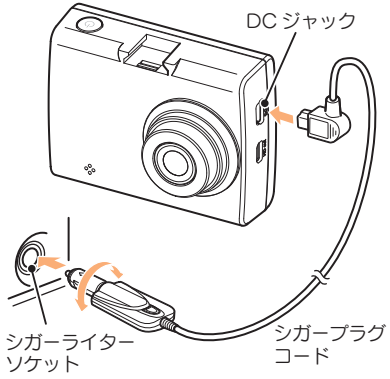
■ 取り外し方法

ブラケットのロック解除レバーを持ち上げ、本機を矢印の方向へスライドさせます。

2. 電源を接続する

2-1 シガープラグコードを接続する

同梱品のシガープラグコードを本機の DC ジャックと車両のシガーライターソケットに差し込みます。



※ 同梱品のシガープラグコード、または別売品の AC アダプターや電源直結コード（☛ P.10「別売品」）をご使用ください。

電源 ON ～ OFF までの手順

ご購入後、初期設定のまま使う場合、下記の手順に沿って操作を行います。

エンジン ON　　エンジン OFF

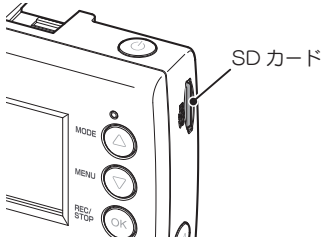
録画の開始 1 ▶ 録画の停止 2 ▶ フォーマット※ 3 ▶ 日時の設定 4 ▶ 録画の再開 5 **録画** ▶ 録画の停止 6

※ 初回起動時には、必ず SD カードをフォーマットしてください。フォーマットしない場合、録画がうまくできない・録画可能時間が減少するなどの原因になります。

1. 電源 ON（録画を開始する）

本機は、エンジンキーに連動して録画を開始します。（初期設定時）

1-1 SD カードが挿入されていることを確認する



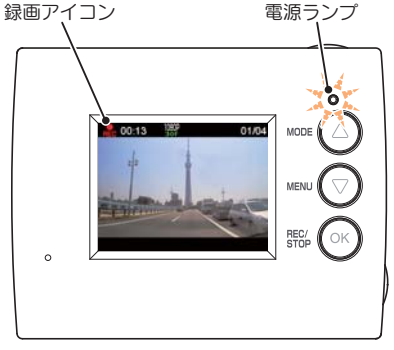
· SD カードが挿入されていないときは…

電源が OFF であること（電源ランプ消灯）を確認して、SD カードを挿入してください。

☛ P.11「SD カードの取り外し / 装着」

1-2 車両のエンジンを始動する

電源ランプ（赤）と録画アイコンが点灯し、録画を開始します。



· 自動録画を OFF にできます。

☛ P.29「設定メニュー」

· 電源ランプの色について

電源ランプの状態	本機の動作
赤色の点灯	録画中
赤色の点滅	「SD カードがいっぱいです」警告表示時
緑色の点灯	録画以外の動作

2. 録画を停止する

2-1 OK ボタンを押す

録画を停止します。

※ 録画停止中は、電源ランプ（緑）が点灯し、録画アイコンの表示が消えます。

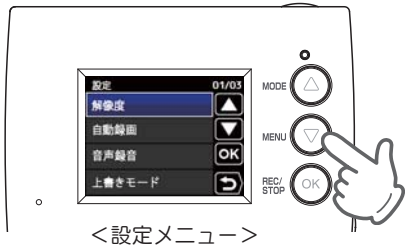
3. SD カードをフォーマットする

初回起動時と１～２週間に一度、フォーマットを行ってください。

※ フォーマットを行うと、保護したファイルも全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。（☛ P.37「録画ファイルの読み出しについて」）

3-1 ▽ボタンを押す

設定メニューを表示します。

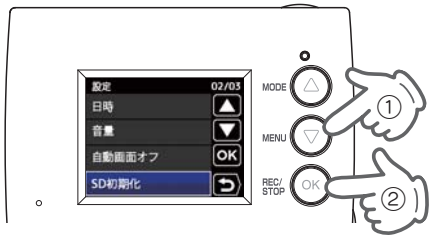


＜設定メニュー＞

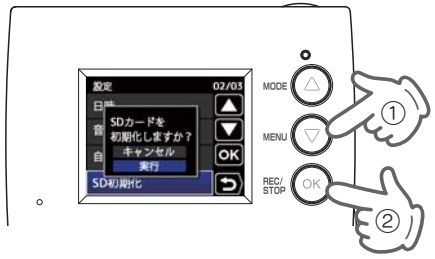
・**録画中は設定メニューの表示ができません。**
録画の停止は、☛ P.18「手順 2」

・**設定メニューの詳しい使い方は…**
☛ P.29「設定メニュー」

3-2 ▽ボタンを押して、「SD 初期化」を選択し、OK ボタンを押す



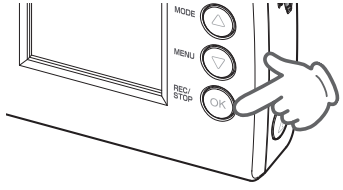
3-3 ▽ボタンを押して「実行」を選択し、OK ボタンを押す



※［キャンセル］を選択して OK ボタンを押すと、フォーマットを中止します。

3-4 「SD カードの初期化が完了しました」と表示していることを確認し、OK ボタンを押す

設定メニューを表示します。



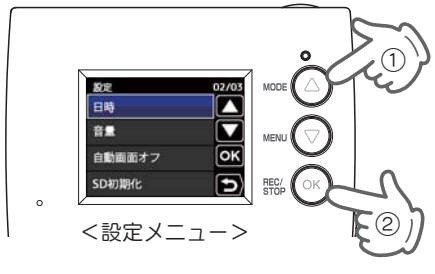
・「SD カードの初期化に失敗しました」と表示する場合 ･･･
☛ P.39「故障かな？と思ったら」

4. 日付・時刻を設定する

時刻はずれることがあります。１ヶ月に１度、日時設定し直すことをお勧めします。

※ 時間は、24 時間表示です。

4-1 △ボタンを押して、「日時」を選択し、OK ボタンを押す

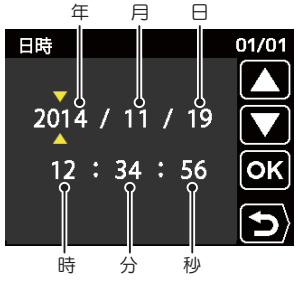


＜設定メニュー＞

・**設定メニューが表示されていない場合 ･･･**
☛ P.28「設定メニューを表示する」

4-2 年月日と時分秒を設定する

選択中の項目に△マークを表示します。



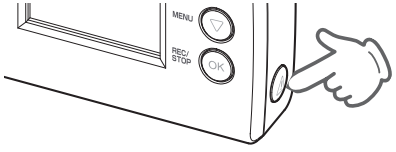
＜日時設定画面＞

・日時設定画面のボタンの機能

ボタン	機能
△	値が増加します。
▽	値が減少します。
OK	次の項目へ移ります。
REC	前の画面へ戻ります。

4-3 REC ボタンを押す

設定メニューへ戻ります。

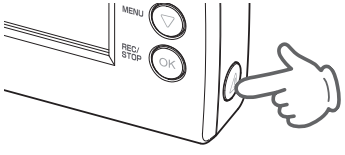


5. 録画を再開する

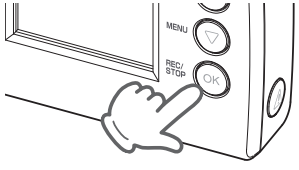
録画を再開すると、電源ランプ(赤)と録画アイコンが点灯します。

5-1 REC ボタンを押す

動画記録モードを表示し、自動的に録画を開始します。(初期値：自動録画 ON)



・**自動録画を OFF にしている場合 ･･･**
動画記録モード時に OK ボタンを押すと録画を開始します。



6. 電源 OFF(録画を停止する)

本機は、エンジンキーに連動して録画を停止します。

6-1 車両のエンジンを切る

録画が停止し、電源が OFF になります。

録画ファイルの保護について

録画ファイルは下記の手順で保護することができます。
保護した録画ファイルは、フォーマット以外の操作では削除されません。

※ 保護した録画ファイルは、フォーマット (☛ P.18)することで削除できます。フォーマットを行うと、全ての録画ファイルを削除します。必要に応じてパソコンにバックアップ (☛ P.37「録画ファイルの読み出しについて」)などしてからフォーマットしてください。

⚠注 意

初期設定では、保護していない録画ファイルは、各記録方法の上限に達すると、上書きされます。(初期設定「上書きモード：全て上書き」)

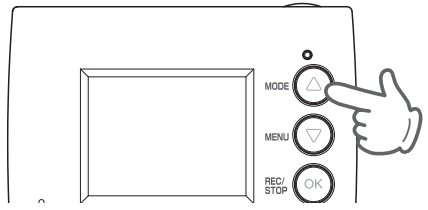
1. 録画ファイルを保護する

1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押し、録画を停止する

※ 録画中は、録画ファイルの保護ができません。

1-2 △ボタンを押す

フォルダ選択画面を表示します。



1-3 △▽ボタンを押して、保護したい録画ファイルの記録方法を選択し、OKボタンを押す

ファイル選択画面を表示します。

＜フォルダ選択画面＞

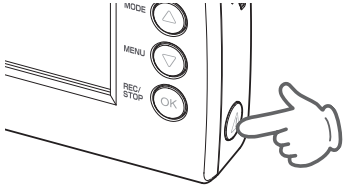
・常時録画とは ･･･ ☛ P.25
・ワンタッチ記録とは ･･･ ☛ P.26

1-4 △▽ボタンを押して、保護したい録画ファイルを選択し、OKボタンを押す

録画ファイルが再生します。

＜ファイル選択画面＞

・**ひとつ前の画面に戻るには・・・**
ファイル選択画面やファイル再生画面時に REC ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。



1-5 OK ボタンを押す

録画ファイルが一時停止し、操作メニューを表示します。

＜ファイル再生画面＞

・**ファイル再生画面の詳しい使いかたは・・・**
☛ P.35「再生モード」

1-6 △ボタンを押す

表示中の録画ファイルを保護します。保護が完了すると、ファイル選択画面へ戻ります。

ファイルがすでに保護してある場合、「保護解除アイコンを表示します。

※ 保護したファイルは、ファイル選択画面上で 🔒 アイコンを表示します。

＜ファイル選択画面＞

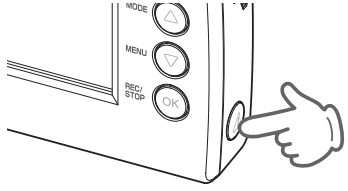
保護を解除する場合は、手順 1-4 ～ 1-6 を繰り返します。
保護を解除すると、ファイル選択画面上の 🔒 アイコンの表示が消えます。

2. 録画を再開する

録画を再開すると、電源ランプ(赤)と録画アイコンが点灯します。

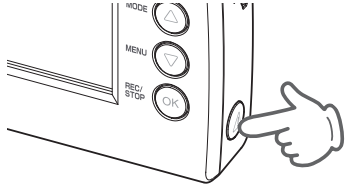
2-1 REC ボタンを押す

フォルダ選択画面へ戻ります。

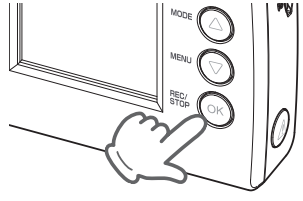


2-2 REC ボタンを押す

動画記録モードを表示し、自動的に録画を開始します。(初期値：自動録画 ON)



・**自動録画を OFF にしている場合・・・**
動画記録モード時に OK ボタンを押すと録画を開始します。



保護したファイルで SD カードがいっぱいになると、本機の記録が停止します。
必要に応じて録画ファイルをバックアップなどしてから、本機で SD カードをフォーマットしてください。(☛ P.18「SD カードをフォーマットする」)

初期設定について

本機の初期設定は、下記の表のとおりです。

設定項目	初期値	説　明
解像度	1080P HD 30FPS	1920 × 1080、30 コマ / 秒で録画します。
自動録画	ON	エンジンキー連動で録画を開始します。
音声録音	ON	動画と同時に音声を録音します。

設定項目	初期値	説　明
上書きモード	全て上書き	常時録画 ･･･ SD カード容量の上限に達した場合、古い録画ファイルを上書きします。(☛ P.41「録画時間の目安」) ワンタッチ記録 ･･･ 最大記録件数に達した場合、古い録画ファイルを上書きします。(☛ P.26「ワンタッチ記録」)
音量	ON	操作音、ブザー音を鳴らします。
画面自動オフ	常時 ON	画面は常に ON の状態です。

※ 初期設定を変更する場合は、☛ P.28 ～ 30「カスタマイズして使う」を参照してください。

メンテナンスについて

本機は、定期的にメンテナンスを行っていただくことをお勧めします。

■ 1 ～ 2 週間に一度のメンテナンス

⚠注 意

1 ～2週間に一度､SD カードのフォーマットを行うことをお勧めします。

･SD カードのフォーマット

SD カードは、長期間使用することにより、不良セクタが発生します。不良セクタには書き込みをすることができず、SD カードへの書き込みが不安定になる場合があります。1 ～2週間に一度、フォーマットを行うことをお勧めします。(☛ P.18「SD カードをフォーマットする」)

■ 必要に応じてメンテナンス

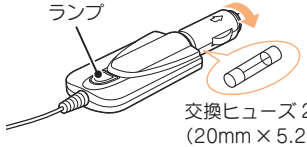
･ヒューズの交換

接続状態でエンジンをかけても電源が ON にならない（シガープラグコードのランプが点灯しない）場合は、シガープラグコードのヒューズ(2A)が切れている可能性があります。

① シガープラグコードが奥まで差し込まれていることを確認してください。
② 下記の手順でヒューズを取り出し､シガープラグ内のヒューズが切れていないかを確認してください。
③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

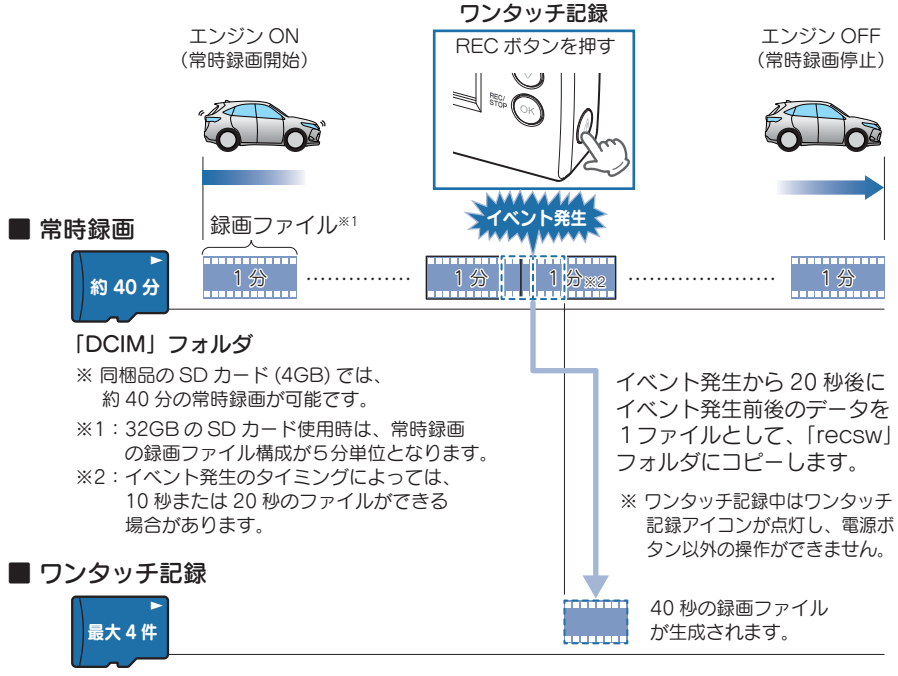
シガープラグの先端を、図の矢印の方向に回し、ヒューズを取り出す

ヒューズを交換したあとは、シガープラグの先端を図の矢印と逆方向に回し、しっかりと締める



録画について

記録方法は、常時録画とワンタッチ記録があります。



1. 常時録画

エンジン始動(ACC ON)からエンジン停止(ACC OFF)までの映像を SD カードに常時録画します。

※「自動録画」の設定で、ON/OFF が可能です。(☛ P.29)

･録画ファイル構成

1 ファイルあたり約 1 分で生成します。

※ 32GB の SD カード使用時は、1 ファイルあたり約5分で生成します。

･録画可能時間

初期設定(1080P HD)で、同梱品の SD カード(4GB)に約 40 分の常時録画が可能です。SD カードの容量によって録画可能時間は異なります。(☛ P.41「録画時間の目安」)

･上書きモード

初期設定では「上書きモード」が「全て上書き」のため、40 分以降も上書きして録画します。上書き動作は設定によって異なります。(☛ P.26「上書きモードについて」)

2. ワンタッチ記録（手動録画）

常時録画中に REC ボタンを押すと、1 ファイル単位の映像を SD カードの「recsw」フォルダにコピーします。
ワンタッチ記録中は、画面上部にワンタッチ記録アイコンを表示します。

REC ボタンを押す

ワンタッチ記録アイコン

※ ワンタッチ記録中は、電源ボタン以外の操作ができません。

・**録画ファイル構成**
1 ファイルあたり約 40 秒（イベント発生前 20 秒とイベント発生後 20 秒）で生成します。

・**最大記録件数**
同梱品の SD カード（4GB）に 4 件のワンタッチ記録が可能です。SD カードの容量によって最大記録件数は異なります。（☛ P.41「ワンタッチ記録の最大記録件数」）

・**上書きモード**
初期設定では「上書きモード」が「全て上書き」のため、記録件数が 4 件を超えると、古いワンタッチ記録を上書きします。上書き動作は設定によって異なります。（☛ P.26「上書きモードについて」）

※ ワンタッチ記録アイコン表示中に電源 OFF した場合は、見えないファイルや壊れた状態のファイルとなる場合がありますが、再度電源 ON すると修復されます。
※ イベント発生から 20 秒後に、SD カードへワンタッチ記録ファイルのコピーを開始します。
※ 電源 OFF したときに、他の SD カードに入れ替えないでください。修復ができなくなる可能性があります。

⚠注 意

ワンタッチ記録をするときは、周囲の安全を十分に確認したうえで素早く操作を行ってください。

3. 上書きモードについて

上限に達した場合の動作を下記から選択できます。（☛ P.29「上書きモード」）

上書きモード		上限に達した場合の動作	
		常時録画	ワンタッチ記録
上書き禁止	全ての録画ファイルは上書きされません。	録画の停止	録画の停止
常時録画上書き※1	保護していない常時録画ファイルのみ上書きします。	上書きして録画を継続	録画の停止
全て上書き※1 **（初期値）**	保護していない録画ファイルを上書きします。	上書きして録画を継続	上書きして録画を継続

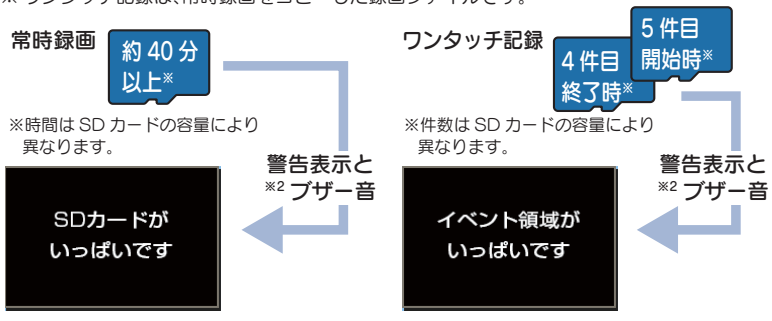
※ 1：保護したファイル（☛ P.21「録画ファイルを保護する」）は、上書きされません。
保護したファイルを削除する場合は、「設定メニュー」→「保護解除」にてファイルの保護を解除してから削除するか、SD カードをフォーマットしてください。（☛ P.18「SD カードをフォーマットする」）

■上書き禁止

常時録画とワンタッチ記録がそれぞれ上限に達すると、その記録方法での録画を停止します。

例①：ワンタッチ記録が最大記録件数に達すると、ワンタッチ記録は停止しますが、常時録画が上限に達していなければ、常時録画を続けます。
例②：常時録画が SD カード容量の上限に達すると、常時録画が停止します。さらにワンタッチ記録も記録件数にかかわりなく停止します。

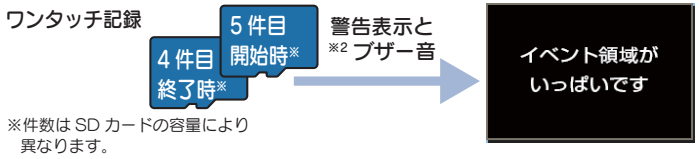
※ ワンタッチ記録は、常時録画をコピーした録画ファイルです。



※ 2：ブザー音は警告表示の開始時に数秒間鳴ります。音量を「OFF」に設定している場合は、ブザー音は鳴りません。

■常時録画上書き※1

常時録画は、SD カード容量の上限に達すると保護していない古い常時録画ファイルを上書きし、録画を続けます。
ワンタッチ記録は、最大記録件数に達した時点で記録を停止します。



※ 2：ブザー音は警告表示の開始時に数秒間鳴ります。音量を「OFF」に設定している場合は、ブザー音は鳴りません。

■全て上書き（初期値）※1

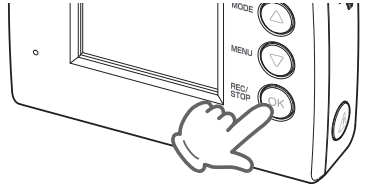
常時録画とワンタッチ記録がそれぞれ上限に達した場合、各記録方法の保護していない古い録画ファイルを上書きし、録画を続けます。

※ 1：保護したファイル（☛ P.21「録画ファイルを保護する」）は、上書きされません。
保護したファイルを削除する場合は、「設定メニュー」→「保護解除」にてファイルの保護を解除してから削除するか、SD カードをフォーマットしてください。（☛ P.18「SD カードをフォーマットする」）

設定メニューの表示方法

1. 設定メニューを表示する

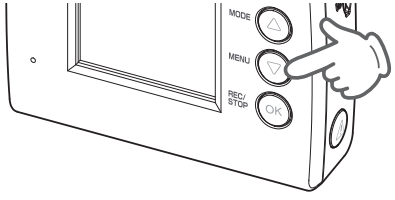
1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押し、録画を停止する



※ 録画中は、設定メニューの表示ができません。

1-2 ▽ボタンを押す

設定メニューを表示します。



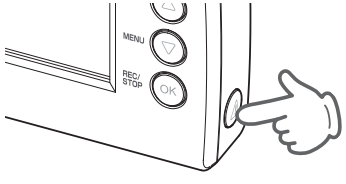
・**設定メニューの詳細は ☛ P.29 を参照してください。**

2. 録画を再開する

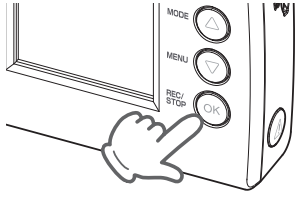
設定完了後は、下記の手順で録画を再開します。
録画を再開すると、電源ランプ(赤)と録画アイコンが点灯します。

2-1 REC ボタンを押す

動画記録モードを表示し、自動的に録画を開始します。(初期値：自動録画 ON)



・**自動録画を OFF にしている場合 ･･･**
動画記録モード時に OK ボタンを押すと録画を開始します。



設定メニュー

設定を確認または変更します。

※ 設定メニューの表示方法は ☛ P .28 を参照してください。

★は初期値です。

項　目	設　定	説　明
解像度	1080P HD 30FPS(1920 × 1080)(★)	録画の解像度を選択します。
	720P 30FPS(1280 × 720)	
自動録画	OFF	エンジンキー連動で録画開始の ON/OFF を設定します。
	ON(★)	
音声録音	OFF	音声録音の ON/OFF を設定します。
	ON(★)	
上書きモード (☛ P.26)	上書き禁止	それぞれの記録方法で上限に達しても、録画ファイルは上書きされません。
	常時録画上書き※1	それぞれの記録方法で上限に達した場合、録画ファイルは常時録画のみ古い録画ファイルから自動削除して上書きされます。
	全て上書き※1(★)	それぞれの記録方法で上限に達した場合、それぞれの記録方法の古い録画ファイルから自動削除して上書きされます。
日時	ー	日付や時刻を設定します。(☛P.19)
音量	OFF	操作音、ブザー音の ON/OFF を設定します。 ※ 操作音・ブザー音の ON/OFF を個別に設定することはできません。
	ON(★)	
画面自動オフ	30 秒／ 3 分／ 5 分／常時 ON(★)	電源 ON から設定時間経過すると、画面がオフになります。

※ 1：保護したファイル (☛ P.21「録画ファイルを保護する」)は、上書きされません。
保護したファイルを削除する場合は、「設定メニュー」→「保護解除」にてファイルの保護を解除してから削除するか、SD カードをフォーマットしてください。(☛ P.18「SD カードをフォーマットする」)

★は初期値です。

項　目	設　定	説　明
SD 初期化	キャンセル	SD カードを初期化（フォーマット）します。(☛P.18) ※ 録画ファイルがすべて削除されます。
	実行	
設定初期化	キャンセル	本機をご購入時の設定に戻します。
	実行	
バージョン	―	ファームウェアのバージョンを表示します。

■ 設定メニュー時のボタンの機能

ボタン	機　能
△	設定項目を選択したり、値を増加します。
▽	設定項目を選択したり、値を減少します。
OK	選択項目を決定します。
REC	前の画面へ戻ります。

動画記録モード

動画記録モードでは、ビデオカメラのように連続して動画を記録します。

＜動画記録モード画面＞

No.	表示名	説　明
①	録画アイコン	録画中に表示します。
②	録画時間	録画中に録画時間を表示します。
③	解像度	録画解像度を表示します。(☛ P.29)
④	音声録音 OFF アイコン	音声録音設定が OFF のときに表示します。(☛ P.29)
⑤	ワンタッチ記録アイコン	ワンタッチ記録中に表示します。
⑥	ワンタッチ記録件数	現在のワンタッチ記録件数 / 最大記録件数を表示します。
⑦	ファインダー	カメラのファインダーです。

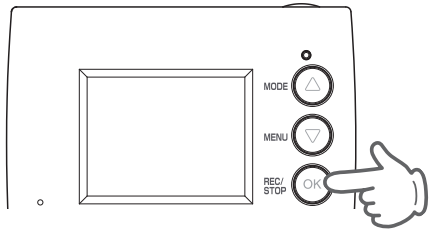
■ 動画記録モード時のボタンの機能

ボタン	機　能
△	録画停止中は、再生モードを表示します。(☛P.32)
▽	録画停止中は、設定メニューを表示します。(☛P.28)
OK	録画の開始、または停止をします。
REC	録画中に押すと、REC ボタンを押した前後の録画ファイルを 1 ファイルとして、ワンタッチ記録フォルダにコピーします。(☛P.26「ワンタッチ記録」)

再生モードの表示・再生方法

1. 再生モードを表示する

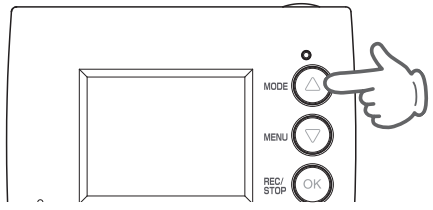
1-1 本機の電源 ON を確認し、録画中の場合は、OK ボタンを押し、録画を停止する



※ 録画中は、再生モードを表示できません。

1-2 △ボタンを押す

再生モードのフォルダ選択画面を表示します。



・フォルダ選択画面とは ･･･

2. 本機で録画ファイルを再生する

2-1 △▽ボタンを押して、再生したいファイルの記録方法を選択し、OKボタンを押す

ファイル選択画面を表示します。

＜フォルダ選択画面＞

2-2 △▽ボタンを押して、再生したい録画ファイルを選択し、OKボタンを押す

録画ファイルが再生します。
録画ファイルが複数ある場合は、連続して再生します。

＜ファイル選択画面＞

＜ファイル再生画面＞

※ ファイルがない場合、ファイル選択画面上に「ファイルがありません」と表示します。
REC ボタンを押すとフォルダ選択画面に戻ります。

※ ファイルが再生できない場合、ファイル選択画面上に ☒ を表示します。

・ひとつ前の画面に戻るには ･･･
ファイル選択画面やファイル再生画面時に REC ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

3. 再生中の録画ファイルを一時停止する

3-1 OK ボタンを押す

録画ファイルが一時停止し、操作メニューを表示します。

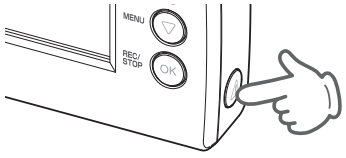
・操作メニューの詳細は ☛ P.36 を参照してください。

4. 録画を再開する

録画を再開すると、電源ランプ(赤)と録画アイコンが点灯します。

4-1 REC ボタンを押す

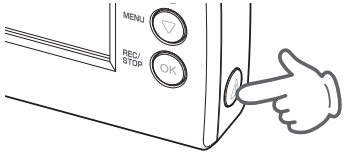
ファイル再生画面を表示します。



・ファイル再生画面とは ･･･

4-2 REC ボタンを押す

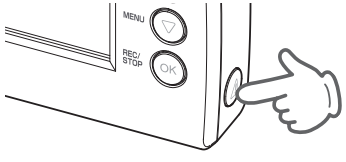
ファイル選択画面を表示します。



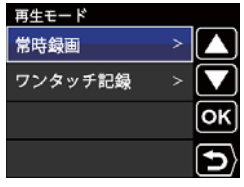
・ファイル選択画面とは ･･･

4-3 REC ボタンを押す

フォルダ選択画面を表示します。

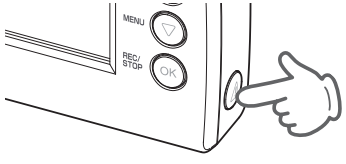


・フォルダ選択画面とは ･･･



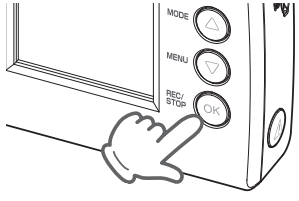
4-4 REC ボタンを押す

動画記録モードを表示し、自動的に録画を開始します。(初期値：自動録画 ON)



・自動録画を OFF にしている場合 ･･･

動画記録モード時に OK ボタンを押すと録画を開始します。



再生モード

再生モードでは、録画ファイルを本機上で再生できます。

※ 再生モードの表示方法は ☛ P .32 を参照してください。
※ 本機は音声を再生する機能がないため、再生モードで再生しても音が出ません。

<ファイル選択画面>

<ファイル再生画面>

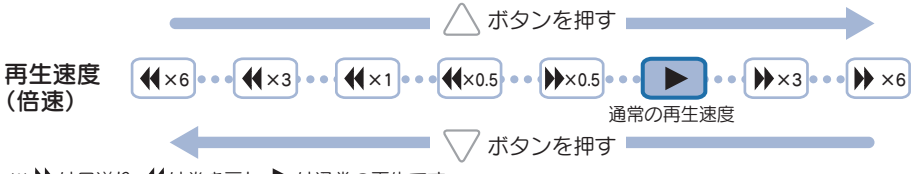
No.	表示名	説　明
①	フォルダアイコン	常時録画フォルダを選択中に表示します。 ワンタッチ記録フォルダを選択中に表示します。
②	選択中のファイル	選択中の録画ファイルを黄色枠で表示します。
③	記録日時	録画した日時を表示します。
④	ページ数	現在のページ / 総ページを表示します。
⑤	ファイル保護アイコン	保護した録画ファイル上に表示します。
⑥	動作アイコン	動作の状態をアイコンで表示します。 再生中に表示します。 早送り中に表示します。 巻戻し中に表示します。 一時停止中に表示します。 X3 3倍速の早送り・巻き戻し中に表示します。 X6 6倍速の早送り・巻き戻し中に表示します。 X0.5 0.5 倍速の再生・逆再生中に表示します。
⑦	記録映像	録画ファイルを再生します。
⑧	再生時間	現在の再生時間 / ファイル総時間を表示します。
⑨	操作メニュー	録画ファイルを保護 / 保護解除、削除などを行います。(☛P.36「操作メニュー」) ※ 操作メニューは一時停止中に表示します。

■ 再生モード時のボタンの機能

ボタン	動　作	機　能
△	ファイル選択時	前の録画ファイルを表示します。
	ファイル再生時	再生速度を切り替えます。(☛P.36「再生速度の切り替え」)
▽	ファイル選択時	次の録画ファイルを表示します。
	ファイル再生時	再生速度を切り替えます。(☛P.36「再生速度の切り替え」)
OK	ファイル選択時	録画ファイルを再生します。
	ファイル再生時	再生を停止し、操作メニューを表示します。
REC	前の画面へ戻ります。	

■ 再生速度の切り替え

ファイル再生画面を表示すると、通常の再生速度(×１倍速)で再生されます。
△ボタンと▽ボタンを押すことで再生速度を切り替えます。



※ ⏩は早送り、⏪は巻き戻し、▶は通常の再生です。

例：３倍速の早送り中の表示

<ファイル再生画面>

■ 操作メニュー

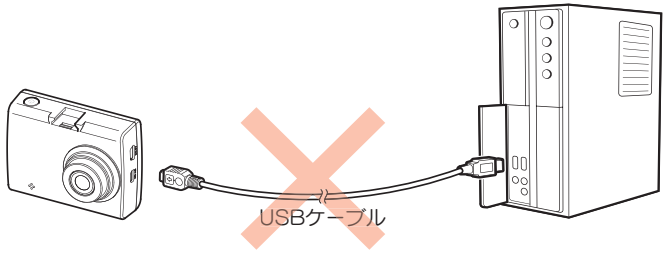
アイコン	本機ボタン	説　明	
	△	保護 / 保護解除	選択中の録画ファイルを保護します。保護したファイルを選択中に押すと、保護解除します。(☛P.21「録画ファイルを保護する」) ※ 保護した録画ファイルは、本機の「削除」では削除できません。保護を解除するか、SD カードをフォーマットすることで削除できます。(☛P.18「SD カードをフォーマットする」)
	▽	削除	選択中の１ファイルを削除します。
	OK	全削除	録画ファイルをすべて削除します。
	REC	戻る	前の画面に戻ります。

保護したファイルで SD カードがいっぱいになると、本機の録画を停止します。
必要に応じて録画ファイルをパソコンにバックアップなどしてから、本機で SD カードをフォーマットしてください。(☛P.18「SD カードをフォーマットする」)

録画ファイルの読み出しについて

本機で録画した映像は、通常のファイルと同じようにパソコンで扱うことができます。下記の仕様を満たしたパソコンで再生することができます。

OS：Microsoft Windows 7 または 8
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上
メモリ：2GB 以上



※ 本機とパソコンを、直接 USB ケーブルなどで接続しないでください。
本機から SD カードを取り出して、SD カードをパソコンと接続してください。
※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
※ 再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
※ ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード内のファイルが破損することがあります。

■ ファイル名について

ファイル番号は、記録した順に本機で自動設定されます。

例 11191234 _ 0001 . mov ― 動画
- ファイル番号
- 記録日時(記録した月、日、時間)

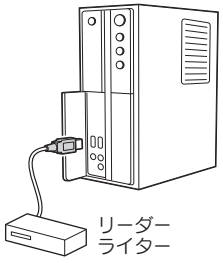
■ フォルダ構造について

各ファイルは、下記のフォルダ構造で保存されています。

- SD カード
  - DCIM
    - 100MEDIA
      - 11191234_0001.mov
      - ⋮
    - recsw
      - 11191305_0001.mov
      - ⋮

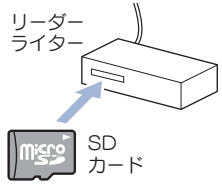
1. SD カードを直接パソコンと接続する

1-1 リーダーライターをパソコンに接続する

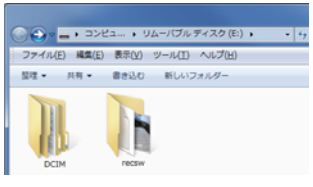


※ SD カードを直接接続できるパソコンの場合は、リーダーライターを接続する必要はありません。

1-2 SD カードをリーダーライターに接続する



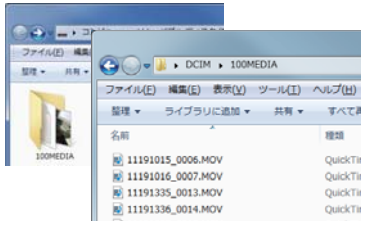
1-3 SD カードを開き、再生したいファイルがあるフォルダを開く



・**常時録画** ・・・
「DCIM」フォルダ→「100MEDIA」フォルダを開いてください。

・**ワンタッチ記録** ・・・
「recsw」フォルダを開いてください。

1-4 録画ファイルをダブルクリックする



・Windows 標準の Windows Media Player で再生することができます。

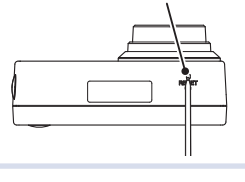
故障かな？と思ったら

電源が入らない	
● 電源内部のヒューズが切れていないか確認してください。	☛24
映像が記録できない	
● SDカードが正しく挿入されていますか。	☛11
● 保護したファイルでSDカードがいっぱいになっていませんか。	☛21
● HD out 端子にケーブルが接続されていませんか。	☛9
イベント記録ファイルが生成されない	
● イベント記録中に電源OFFしていませんか。 イベント記録中に電源OFFした場合は、見えないファイルや壊れた状態のファイルとなる場合がありますが、再度電源ONすると修復されます。	☛26
本機で再生中に音声が聞こえない	
● 本機は、音声再生の機能がありません。音声の確認は、パソコンにて行ってください。	☛37
モニター画面に斑点や輝点がある	
● 液晶パネルの現象です、故障ではありません。(有効画素の中に画素欠けや常時点灯する場合があります。)	☛7
「SD カードを挿入してください」と表示する	
● SDカードが正しく挿入されていますか。	☛11
「SD カードエラー」と表示する	
● SDカードの容量は、対応範囲内ですか。	☛41
● SDカードが正しく挿入されていますか。	☛11
● 本機でSDカードをフォーマットしてください。	☛18
「SD カードがいっぱいです」と表示する	
● 上書きモードが「上書き禁止」になっていませんか。	☛27
● 保護したファイルでSDカードがいっぱいになっていませんか。	☛21
「SD カードの初期化に失敗しました」と表示する	
● SDカードの容量は、対応範囲内ですか。	☛41
● SDカードが正しく挿入されていますか。	☛11
● 他の機器で認識することができるかを確認してください。	—
「このファイルは消去できません」と表示する	
● パソコンなどでファイルの消去をしてください。	—
● 本機でSDカードをフォーマットしてください。	☛18

■ リセットボタンについて

動作しなくなったり、誤作動を起こしたときは、本体下部のリセットボタンを押して、システムを再起動させてください。

※ リセットボタンを押しても SD カードに記録したデータは消えません。



仕様

電源電圧	本体（DCジャック） DC 5V	同梱品の 5V コンバータ付シガープラグコード　DC 5V 出力 （DC 12V マイナスアース車専用）
消費電力	5W	
カメラ素子	310 万画素カラー CMOS	
視野角※1	レンズ画角：対角 104° 最大記録画角：対角 104°（92°（水平）、48.5°（垂直））	
モニター	1.5 インチ　フルカラーTFT液晶	
記録解像度	200 万画素	
画像サイズ	1080P HD（1920 x1080）/ 720P（1280 x720）	
録画ファイル構成	常時録画：1 分単位（※32GB の microSD カード使用時は、5 分単位） ワンタッチ記録：40 秒単位	
記録媒体	microSDカード（4GB同梱）	
記録形式	MOV（H.264）	
フレームレート	30コマ/秒	
動作温度範囲	0℃～+60℃	
外形寸法	67(W) × 52(H) × 31(D) mm（突起部除く） ※取付ブラケット（テープ貼付）装着時84(H)mm（窓ガラス25°想定の場合）	
重量	約60g（microSDカード含む）	

※1：解像度により記録される視野角が変化します。
超広角レンズのため、視野角の水平、垂直と対角の比率は異なります。

・この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
http://www.yupiteru.co.jp/

microSD カード対応一覧表

※ 本機と同梱品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

記録媒体	microSDHC カード
容量	4 ～ 32GB
SD スピードクラス	Class 10 以上

※ スピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。

1. 録画時間の目安

microSD カード容量	1080P HD	720P
32GB	約 360 分	約 440 分
16GB	約 180 分	約 220 分
8GB	約 90 分	約 110 分
4GB（同梱品）	約 45 分	約 55 分

・上記値は目安で、絶対保証値ではありません。
・録画時間は、常時録画とワンタッチ記録の全ての録画時間の合計です。

・お使いの状況、被写体や周囲環境などの要因、解像度（☛ P.29）により録画可能時間は変化します。

2. ワンタッチ記録の最大記録件数

microSD カード容量	1080P HD	720P
32GB	32 件	32 件
16GB	16 件	16 件
8GB	8 件	8 件
4GB（同梱品）	4 件	4 件

アフターサービス

●保証書（裏表紙参照）
保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間
お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器
本体（消耗部品は除く）

●修理をご依頼されるとき
「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名（品番）、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき
保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。
保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき
まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間　9：00～17：00　月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く）

お客様ご相談センター　フリーコール　0120-998-036

MEMO